

東京都立大学法人は、2021年7月に発出した気候非常事態宣言を踏まえ、2023年3月に「カーボンニュートラル推進プラン」を策定しました。

プランでは、今後推進する基本的方向性を定めるとともに、東京都立大学法人が排出する温室効果ガスの状況を明らかにし、2030年代にカーボンニュートラル(Scope1及び2)を達成することを目指すという、国や東京都を上回る目標を掲げております。

本法人は、気候危機を乗り越えた持続可能な社会を目指して、「学術研究の推進」「人材育成・学生活動の促進」「エネルギーマネジメント」における取組を今後より加速させ、社会に貢献してまいります。

東京都立大学法人 概要

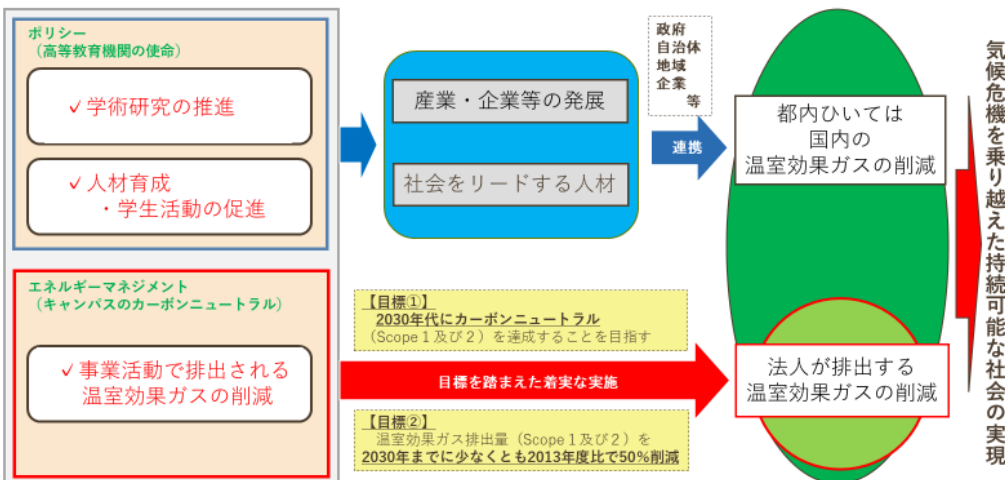
- **東京都立大学法人** (2020年3月31日までは公立大学法人首都大学東京)
 東京都立大学(都立大)・東京都立産業技術大学院大学(産技大)・東京都立産業技術高等専門学校(産技高専)の2大学1高専を運営。
 八王子市(都立大南大沢キャンパス)をはじめ、品川区、荒川区、日野市等にキャンパスを設置。

- **学生数・教職員数** (2022年5月1日現在)



※学生数のうち都立大については、2017年度以前(再編前)の組織の在籍者も含む。職員数については、人材派遣を含む。

基本的方向性



削減目標

※Scope1及びScope2

- ・2030年代にカーボンニュートラルを達成することを目指す
- ・2030年までに少なくとも2013年度比で50%の削減を達成する

※Scope3については、排出量の適切な算定、対策の検討など、積極的に取り組んでいく

(なお、目標については、プラン策定時において今後の電力供給等の見通しが不透明であることなどを踏まえ、2030年の5年前(2025年)に見直しを実施)

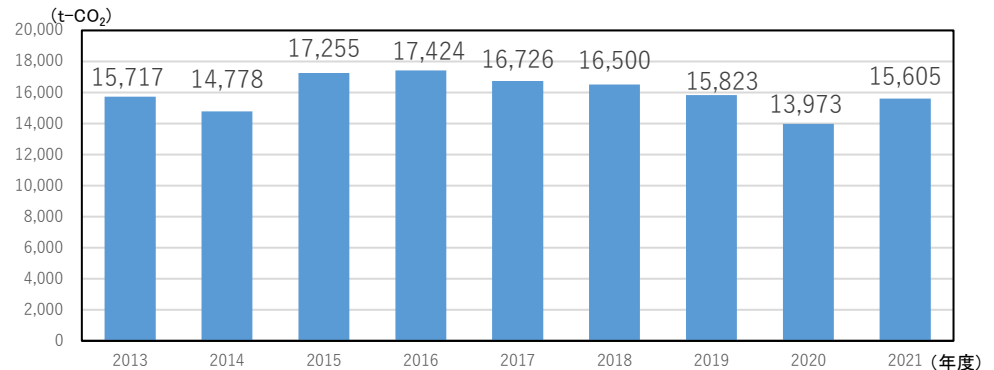
「温室効果ガス(GHG)プロトコル※」に基づく排出量区分 ※国際的な温室効果ガス排出量の算定・報告の基準

- ✓ **Scope1:** 各学校自らによる温室効果ガスの直接排出(ガス等燃料の燃焼等)
- ✓ **Scope2:** 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
- ✓ **Scope3:** Scope1、Scope2以外の間接排出(研究・教育・事業活動に関連する間接排出)

※なお、Scope3は、各学校から直接排出される温室効果ガスではないため、自組織単独での削減には限界あり

温室効果ガス排出実績

※Scope1及びScope2



※東京都立大学法人における「エネルギーの使用の合理化等に関する法律(省エネ法)」及び「地球温暖化対策の推進に関する法律(温対法)」に基づく報告数値。

約15,000t-CO₂は

※直近1年間の排出量/吸収量

スギ人工林
約1,700ha分の吸収量

約5,600世帯分の
の排出量

南大沢キャンパス緑地の
の吸収量の約500倍

(2021年度 東京都立大学南大沢キャンパスにおけるScope3排出量の試算結果)

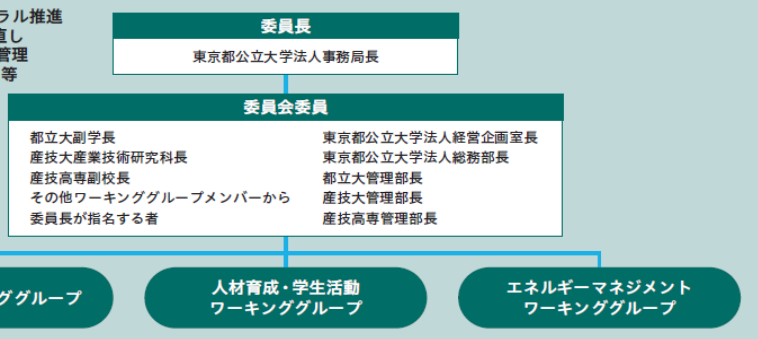
Scope1	Scope2	Scope3
1,322 t-CO ₂	9,015 t-CO ₂	23,424 t-CO ₂

(← Scope3は15のカテゴリーに分類)
 カテゴリー1(購入した製品・サービス)とカテゴリー2(資本財)が、およそ8割を占める

推進体制

エコ活動推進委員会

- 「カーボンニュートラル推進プラン」の推進・見直し
- 取組の把握等、進捗管理
- 環境報告書の作成 等

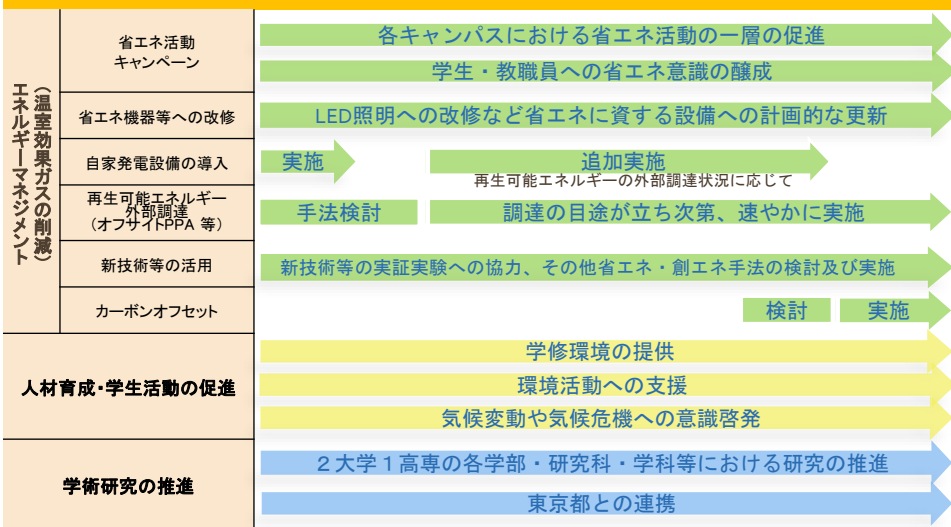


- 具体策の検討及び実施



ロードマップ

2023 2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 ~



カーボンニュートラルの実現に向けた取組例

エネルギー管理

- 省エネ活動・キャンペーン
夏季等における事務室の一時閉鎖、使用電力の見える化による意識啓発
- 省エネ機器等への改修
LED照明設備への改修、老朽化設備の改修
- 自家発電設備の導入
ソーラーカーポートの設置、屋根上の太陽光パネルの設置
- 再生可能エネルギー外部調達
オフサイトPPA等の再エネ調達手法の検討及び実施

人材育成・学生活動の促進

- 学修環境の提供
専門性の高いカリキュラム等の提供、文理教養プログラムの実施
- 環境活動への支援
環境活動支援、地域ボランティアプログラム (松木日向緑地プログラム)

学術研究の推進

- 研究の推進
気候変動・生態系・エネルギー・資源・物質・環境負荷解析・CO2の回収等
気候危機に関連する研究活動の推進
- 東京都との連携
TMUサステナブル研究推進機構

毎年度作成する「環境報告書」やホームページ等により取組や成果を発信

